

普通教室 正面



普通教室 背面・窓側



普通教室 背面・廊下側

【普通教室のレイアウト】

- ・ プロジェクター付大型黒板や無線LAN環境に対応したタブレット充電スペースを確保する。
- ・ 多様な授業（グループ学習など）に対応するため、教室正面・背面・廊下側の3面に黒板もしくは白板を設置する。
- ・ 教室内に充実した収納スペースを整備する。

柏市立柏の葉小学校校舎増築工事

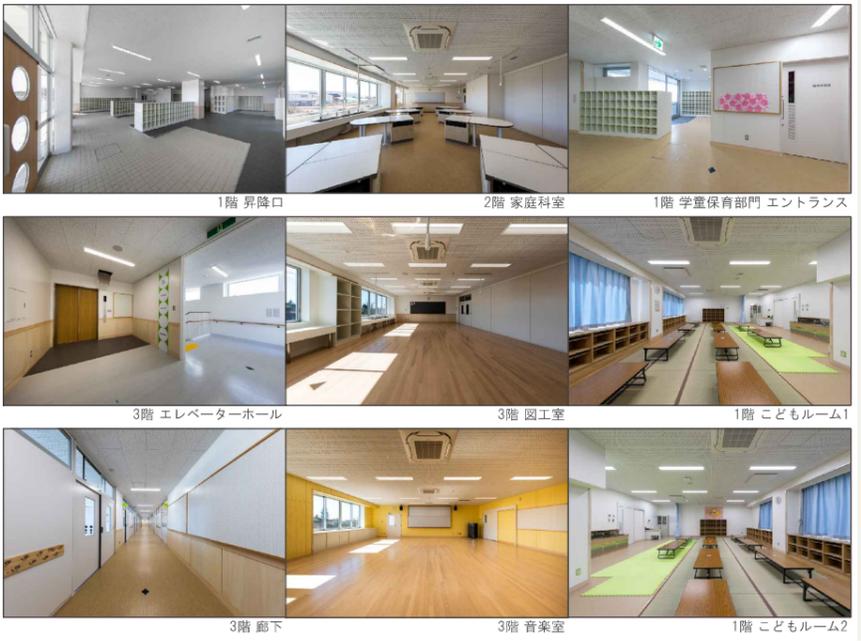
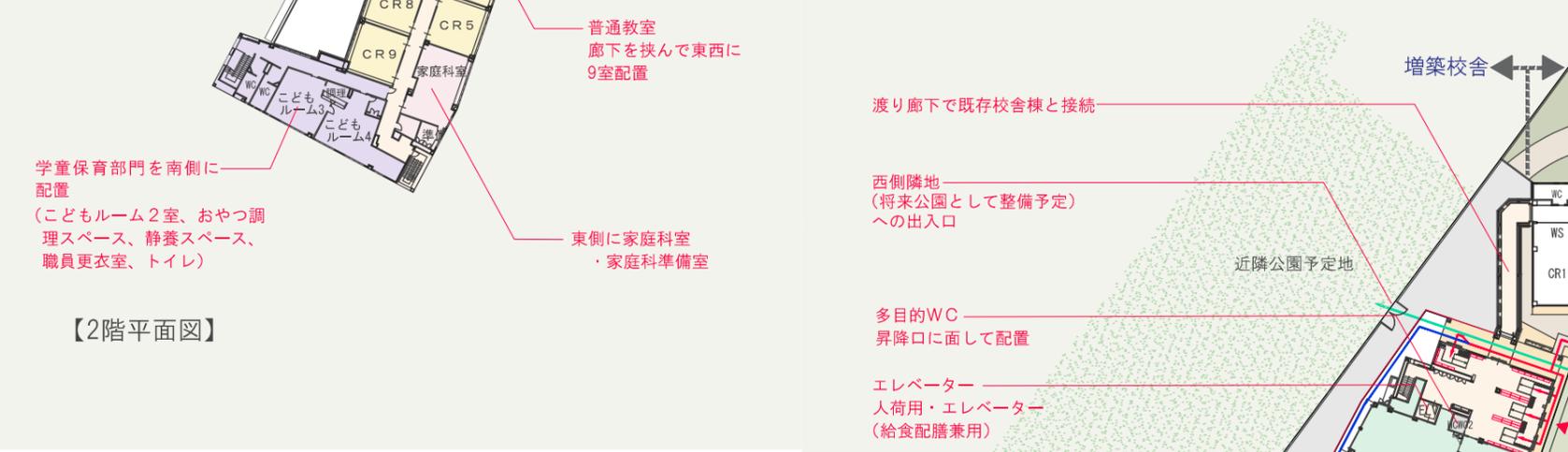
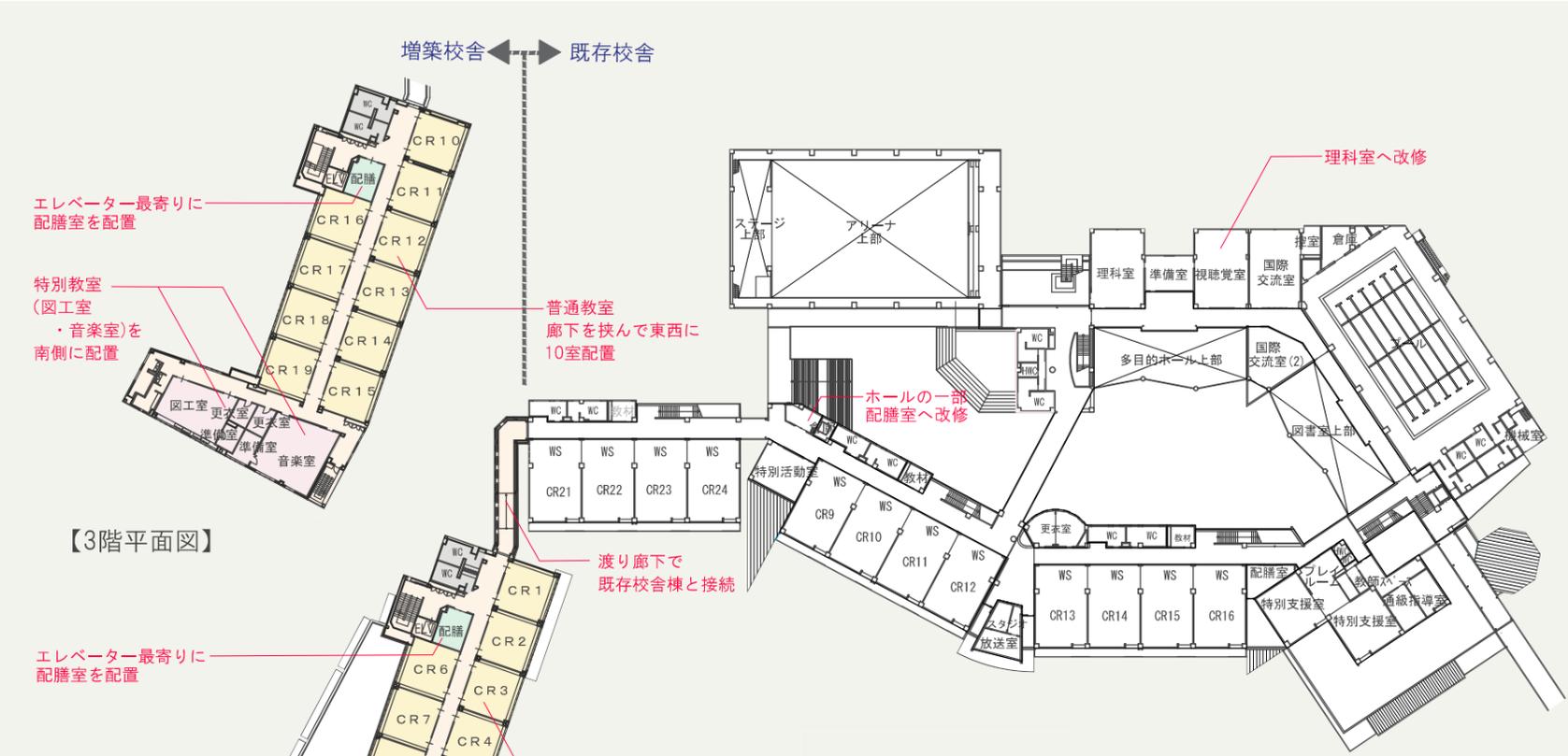


建築概要	工事施設規模	小学校校舎	1階	1,503.01 m ²	4,126.19 m ²
			2階	1,311.59 m ²	
			3階	1,311.59 m ²	
		渡り廊下	1階	70.85 m ²	141.70 m ²
			2階	70.85 m ²	
	ポンプ棟	1階	37.26 m ²	37.26 m ²	
	合計			4,305.15 m ²	
	構造種別	鉄骨造 地上3階建			
	建物高さ	12.20 m			
	主要諸室	小学校校舎	普通教室	19室 (38人/室)	
特別教室・準備室			3室 (家庭科室・図工室・音楽室)		
給食室			1,800食対応		
配膳室					
男子/女子WC、多目的WC					
昇降口・ホール					
エレベーター			1基 (人荷用・給食配膳/車椅子移動兼用)		
こどもルーム		こどもルーム： 4室			
	職員詰所・洗濯室・倉庫				
	男子/女子WC、多目的WC				

建築工事 令和 2 (2020) 年 12月～
 令和 4 (2022) 年 2月
 使用開始 令和 4 (2022) 年 4月



敷地案内図 1:30,000



【事業計画の内容】

■目的
柏の葉キャンパス駅周辺の児童数増加により、令和4年度から発生すると予想される柏の葉小学校の教室不足に備え、普通教室・特別教室・給食調理関連室・児童保育部門 (こどもルーム) を併設した校舎を増築する。

■基本方針・コンセプト
●合理的な建物配置計画・建物高さの設定
日影・斜線制限を遵守しつつ、各教室や給食調理関連に必要な階高を確保した建物高さ、既存校舎の日照環境及び校庭の広さへの影響が最小限となる建物配置の検討

●既存校舎棟との連続性
内外装仕上材やカラーリングの選定、サインのデザインなど、渡り廊下で接続される既存校舎のものを踏襲もしくは似たものとし、連続性を意識

●環境に配慮した施設づくり
高効率型照明器具、人感センサー、節水型器具の積極的な採用により、省エネルギー・環境負荷軽減を重視

【建物概要】

■構造
既存校舎は鉄筋コンクリート造だが、今回増築校舎については、ピーク後の児童数減少による将来解体を見据え鉄骨造とする。

■建物配置計画・建物高さ
今回増築校舎は校庭トラックと遊具を東側へ移設のうえで校庭西側に配置、地上3階建ての校舎とし、既存校舎とは1,2階において渡り廊下で接続とする。給食調理関連室に必要な高さ確保のため、既存校舎と増築校舎では2階の床レベルに段差が生じるが、渡り廊下にスロープを設けて解消する。

■既存校舎とマッチした外観
外壁は押出成形セメント板主体に、タイル模様のサイディング、スパンドレル、木調ルーバーなど既存校舎と外観上共通する材料を部分的に採用し、既存校舎との連続性を持たせる。

■建物配置計画・建物高さ
児童保育エリアは独立した出入口を設け、小学校エリアとは明確にゾーニングを行なう。ただし、2階では避難時には小学校エリアの階段を使って2方向避難を可能とする。



【配置図 兼 1階平面図】

